



かわち



— 内容 —

議会だより 2~3
 国民健康保険税が改正になります！ ... 4~5
 みんなで考えよう市町村合併 6~7
 飲用井戸水の水質検査をしてみませんか！ ... 8
 ご存知ですか町政モニター制度 9
 町のできごと 10~11
 ほくのわたしの夢、俳句、短歌 12
 みんなの窓 14~15
 町民俗資料館見学、戸籍の窓 16

夏だ！祭りだ！ 御神輿だ〜っ！

長竿の祇園に登場した子ども御神輿！
みんな元気いっぱいに担ぎました。

(ところでこの立派な御神輿、地元の方が2年間を費やし作られたとのこと。)

町議会定例会一般質問

6月24日から27日にかけて開かれた第1回定例会での一般質問の概要についてお知らせします。

町村合併について

質問―河内町の町村合併についてどのような形で行うのか、予定していることを具体的に、また、アンケート調査の開封について

答弁―今後の課題である町村合併については、町の将来百年の大計にはどのような方向が、それには調査結果を開示をし、3月に市町村合併住民アンケート調査を実施した結果、将来の展望は龍ヶ崎市地域の合併希望が67%、稲敷地域が17%であった。また、子供さんからもアンケートをとりましたが、子供さんもそのような意向です。又稲敷地域の町村長間では合併の話はなかった。昨日、利根町ではこれからの合併を考える推進協議会があり、国から講師が参りまして講演会がありました。利根町長さんからぜひ出席をということで勉強をしてまいりました。地方の時

町民ふれあいの祭典について

質問―河内町いきいき祭の費用を、町民の方々がこの祭りを手づくりの祭にするための運営費に充てることの提案について

答弁―現在実施しているいきいき祭は、約480万円の経費で実施しており、これは、芸能人、テント、また、町の活性化のための出店をして、町の人たちのテント代も含まれていきます。出店も町民が参加をされ、また農業育成の中では商売は大事なことで、喜びと、有利さを習っていたきたい。町の商工会や各種団体、そして農家の皆様が出店され、大変好評であると伺っております。また、芸能人が参加する前に素人の皆様による芸能自慢を披露されております。もつといろいろな案があれば意見を見だしていただき検討してまいりたいと思います。

第2栄橋開通に伴う生板バイパスについて

質問―第二栄橋にかかる生板バイパスの進捗状況及び付近の交通事情、子供の通学路について

答弁―生板バイパスの進捗状況については、平成14年3月に用地境界を地権者との立会いのもと終わってお

ります。また、バイパスが完成した場合、現県道が町道になるため、平成14年12月定例議会において、町道としての重複認定を議決いただいたところでした。

このバイパスは県道でありますので、県の予算により施工されますが、予算が大変厳しい状況にありますので、今土木事務所、国庫補助事業に切り変えるよう関係方面と調整しているところです。路線計画は、幅員が8メートル、両側に歩道3・5メートルで、加納新田地区から生板浄玄地区までです。周辺の交通状況及び子供の通学路の整備につきましては要望書が提出されておりますが、付近の道路改良、水路改良が必要となり、地権者協力、地元協力、経費等がかかりますので、現在大変難しい状況にあります。万年橋の信号機設置については以前に要望がありました。したが左右50メートル区間は道路改良が必要で、幅員のための用地交渉が協力を得られないということで現在に至っております。

ふるさとかわちについて

質問―ふるさとかわちに関する農家育成、決算報告について

答弁―現在の農業を取り巻く情勢には大変厳しいものがあります。また、

議会だより

平成15年第1回

町議会臨時会

7月25日町議会臨時議会が開かれ条例改正を含む
3議案が審議可決されました。

議案第1号 河内町国民健康保険
税条例の一部を改正する条例につ
いて

国民健康保険特別会計における保
険給付等の支出の増加に見合う保険
税財源の確保ため、国民健康保険税
基礎課税率及び介護納付金課税率を
引き上げ、一般会計からの繰入金と
合わせ本会計の健全化を図るため河
内町国民健康保険税条例の一部を改
正するもので可決されました。

議案第2号 平成15年度河内町一
般会計補正予算(第2号)につい
て

歳入歳出予算の総額に35、
105千円を追加し、歳入歳出予算
の総額をそれぞれ4、078、62
3千円とするもので、歳入につきま
しては、繰越金35、105千円で
あり、歳出につきましては、民生費
35、105千円を増額するもので
可決されました。

議案第3号 平成15年度河内町国
民健康保険特別会計補正予算(第
2号)について

歳入歳出予算の総額に105千円
を追加し、歳入歳出予算の総額をそ
れぞれ1、097、044千円とす
るものであり、歳入につきましては、
療養給付費交付金3、729千円、
他会計繰入金35、105千円を増
額し、国民健康保険税38、729
千円を減額、歳出につきましては、
徴税費105千円を増額するもので
可決されました。

※国民健康保険税の改正税率等につ
きましては『4く5ページ』に掲載
しております。

7月

町長の動き

- 1日(火) 徴収嘱託員委嘱、い
ばらき農業改革研究会
- 2日(水) 水質監視員会議
- 3日(木) 塵芥処理組合管理者
会議
- 4日(金) 町たばこ組合総会、
町青少年相談員連絡協議会総会
- 7日(月) 江戸崎地域農業改良
普及センター長来庁
- 8日(火) 食糧ジャーナルイン
タビュー、国保運協
- 10日(木) 郡町村会来庁、県農
政企画課技術普及室来庁、農振
会議、町防犯連絡員協議会総会
- 14日(月) 町交通安全対策協議
会、国民平和大行進、空港公団
副総裁来庁
- 15日(火) 住民事務研究会、社
会保険事務所長来庁
- 18日(金) 郡町村長研修(19日)
会
- 21日(月) 遺族会壮年部移動総
会(22日)
- 24日(木) 街頭キャンペーン、
町青少年のための環境浄化懇談会
- 25日(金) 街頭キャンペーン、
臨時議会、農業委員研修会、予
防接種・母子保健事業打ち合わ
せ
- 28日(月) 街頭キャンペーン、
建設業者表彰式、県普及推進協
議会総会
- 29日(火) 計画出荷推進協議会、
経営生産対策推進会議、藤代町
議員選告示

米の生産調整について当町でも40%
を超える割り当てがあります。この
ような中、生産調整面で麦、大豆等
転作物の作付面積を増やしたり、
直販センターふるさとかわちで野菜
等の農産品を自分たちで売り所得の
向上を図るといふ地産地消への取り
組みが大変大事なこととなってくる
かと思えます。また、県や普及セン
ター等の指導機関とも連携しながら
農作物の品質向上や栽培技術の向上
を目指しつつ農家の生産意欲を保持
し、より多くの所得が得られるよう
な農家育成を行なうため、行政とし
ても財政的な面、政策的な面いろい
ろ考えて指導して行きたいと思いま
す。

ふるさとかわちの営業報告の中の
業績の推移の売上高については、第
4期分までは、損益計算書の営業収
益を計上しておりましたが、第5期
分からはレジでの売上額を業績の推
移の売上高に計上したものです。税
務上の収支については、損益計算書
により行なっております。

今後もふるさとかわちでは、おか
ずのいらぬかわちのお米皇室献上
米を含めて全国的に河内町の農作物
をPRし、町の生産者が農業で生活
できるように一生懸命努力し農業の
活性化に寄与したいと考えておりま
す。

国民健康保険税の

税率がかわりました

平成15年度国民健康保険税を決める町臨時議会が7月25日に開かれ審議の結果、税率の改正について可決されました。その、概要についてお知らせします。



税率改正のあらまし

国民健康保険は、いつ起こるかかわからない病気やケガに備えて、皆さん（国民健康保険加入者）に納めていただいた保険税と国の補助金及び交付金を主な財源として、病院等で支払う自己負担分以外の医療費、出産育児一時金や葬祭費等の保険給付や老人保健医療費への拠出を行っています。

平成13年度、14年度と、医療の高度化や高齢化より益々増加する医療費や老人保健拠出金を以前の繰越等によりまかなくなってきまましたが本年度現行税率による国民健康保険運営は非常に困難な状況にあります。

また、平成12年度より40歳から64歳までの方には介護保険の第2号被保険者として介護保険分も合わせて納付をお願いしますが、3年に1度の介護保険事業計画の見直しに伴い、国民健康保険が負担する介護納付金も増額となっています。

こうしたことから、平成15年度の国民健康保険運営を維持していくために、国民健康保険税の基礎分（医療分）と介護納付分の税率改正を行いましたので何卒ご理解ご協力頂きますようお願いいたします。

税率の改正表

区分	年度	所得割	資産割	均等割	平等割	限度額
基礎分	14年度	7.76%	50.00%	18,000円	25,000円	530,000円
	15年度	7.76%	50.00%	23,000円	28,000円	530,000円
介護分	14年度	0.52%	3.93%	6,700円	4,100円	70,000円
	15年度	0.66%	5.60%	7,500円	4,600円	80,000円

部分が平成15年度に改正されたところです。

保険税の算出方法

基礎分

所得割	総所得金額 × 税率 7.76%	= 所得割額	-①
資産割	固定資産税額 × 税率 50.00%	= 資産割額	-②
均等割	世帯の加入人数 × 23,000円	= 均等割額	-③
平等割	一世帯当り 28,000円	平等割額	-④

①+②+③+④ = 基礎分 (53万円を超える場合は53万円)

介護分 (40歳から64歳までの被保険者に係る分が対象です)

所得割	総所得金額 × 税率 0.66%	= 所得割額	-⑤
資産割	固定資産税額 × 税率 5.60%	= 資産割額	-⑥
均等割	世帯の加入人数 × 7,500円	= 均等割額	-⑦
平等割	一世帯当り 4,600円	平等割額	-⑧

⑤+⑥+⑦+⑧ = 介護分 (8万円を超える場合は8万円)

基礎分 + 介護分 = 年間国民健康保険税額 (限度額61万円)

平成14年度国民健康保険に関する数字



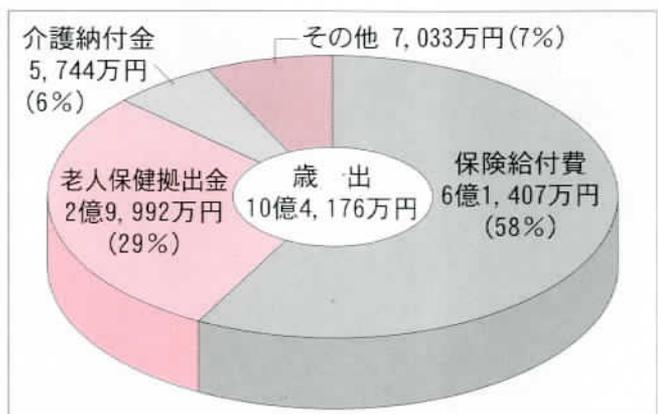
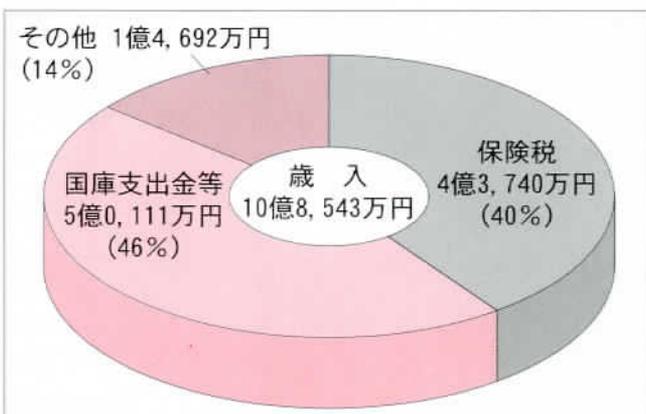
国保世帯数	2,225世帯 (年平均)
被保険者数	5,537人 (年平均)
総医療費	822,501,520円 (一般・退職)
	828,468,975円 (老人)
	1,650,970,495円 (国保計)
一人当たり医療費	198,672円 (一般・退職)
	593,034円 (老人)
	298,170円 (国保計)

このように、私たちが納める保険税は制度を維持するための大切な基盤であり、皆さん一人ひとりの保険税が国保を支えています。また、国等からの負担金とあわせて私たちの健康な暮らしを守る貴重な財源になっています。
(歳入グラフ参照)

一方、収入総額は10億8,543万円であり、内訳については、私たち(国民健康保険加入者)が納める保険税が4億3,740万円で収入額全体の40%、国庫支出金等が5億0,111万円で全体の46%となっており、ともに国民健康保険運営の大きな柱となっています。

平成14年度国民健康保険特別会計の決算状況をみると、支出総額は10億4,176万円であり、内訳としては、支出の中心となる保険給付費(医療機関にかかった際に支払う費用 ※老人保健対象者分を除く)は6億1,407万円で全体の58%、老人保健拠出金2億9,992万円(29%)、介護納付金5,744万円(6%)となっています。
(歳出グラフ参照)

平成14年度 国保会計決算状況



◆問合せ先◆ 保険年金課 国民健康保険係 ☎84-2111 (内線161・162)

みんなで考えよう市町村合併

～小中学生アンケート結果～

6～7月号では一般住民に対する意識調査の結果をお知らせしました。

今回は、町の小中学生に対するアンケートの集計結果を各項目ごとにお知らせします。

行動圏

※集計結果のポイント

河内町内での行動が最も多く、場所は友だちの家。

小中学生の行動圏を把握するため、自分の家以外で遊ぶ場所をたずねたところ、グラフ1のとおり「河内町内」が67.7%で最も多く、次いで「町外で茨城県内」(44.3%)、「茨城県外」(22.1%)の順となっていました。

具体的な場所については、表1のとおり「友達の家」(68.5%)が最も多く、次いで「ショッピングセンター」(38.8%)、「コンビニ」(21.5%)、「ゲームセンター」(16.5%)、「映画館」(10.2%)などとなっています。

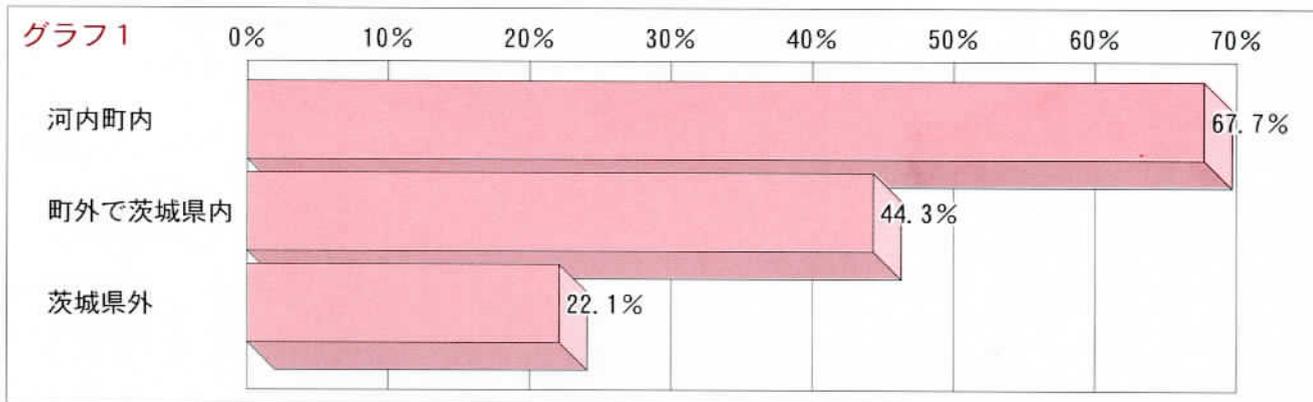


表1

		友達の家	川・沼	公園	校庭	ショッピングセンター	ゲームセンター	カラオケ	映画館	コンビニ	その他
全体		68.5	1.9	8.9	8.2	38.8	16.5	4.7	10.2	21.5	5.5
居住地区別	生板地区	66.0	0.6	9.0	9.0	39.7	17.9	2.6	8.3	21.2	7.7
	源清田地区	73.2	3.1	11.0	0.0	41.7	15.0	4.7	10.2	19.7	4.7
	長竿地区	68.5	1.9	14.8	4.6	25.9	21.3	6.5	10.2	26.9	10.2
	金江津地区	68.8	2.2	4.9	14.3	42.9	14.3	5.4	11.6	20.5	2.2
性別	男子	74.1	3.4	9.4	12.1	22.6	26.9	1.0	11.8	18.2	6.1
	女子	64.1	0.6	8.1	4.5	54.4	7.1	8.1	9.1	24.9	5.2
学年別	小5年	80.4	2.2	9.8	14.1	23.9	17.4	5.4	5.4	20.7	12.0
	小6年	72.1	0.8	7.4	16.4	29.5	18.0	0.8	12.3	19.7	6.6
	中1年	61.7	1.4	9.9	6.4	42.6	13.5	7.1	11.3	24.8	4.3
	中2年	66.7	3.1	10.9	3.1	42.6	17.1	3.1	7.8	21.7	4.7
	中3年	67.5	2.4	6.3	3.2	52.4	17.5	6.3	11.9	20.6	2.4

よく行く市町村

※集計結果のポイント
「龍ヶ崎市」が最も多く、次いで「新利根町」、「成田市」。

河内町の近くでよく行く市町村について、1番目から3番目までの順位をつけてたずねたところ、表2のとおり1番目として最も多かったのが「龍ヶ崎市」(50・4%)、2番目として最も多かったのが「新利根町」(30・5%)、3番目として最も多かったのが「江戸崎町」(12・6%)でした。

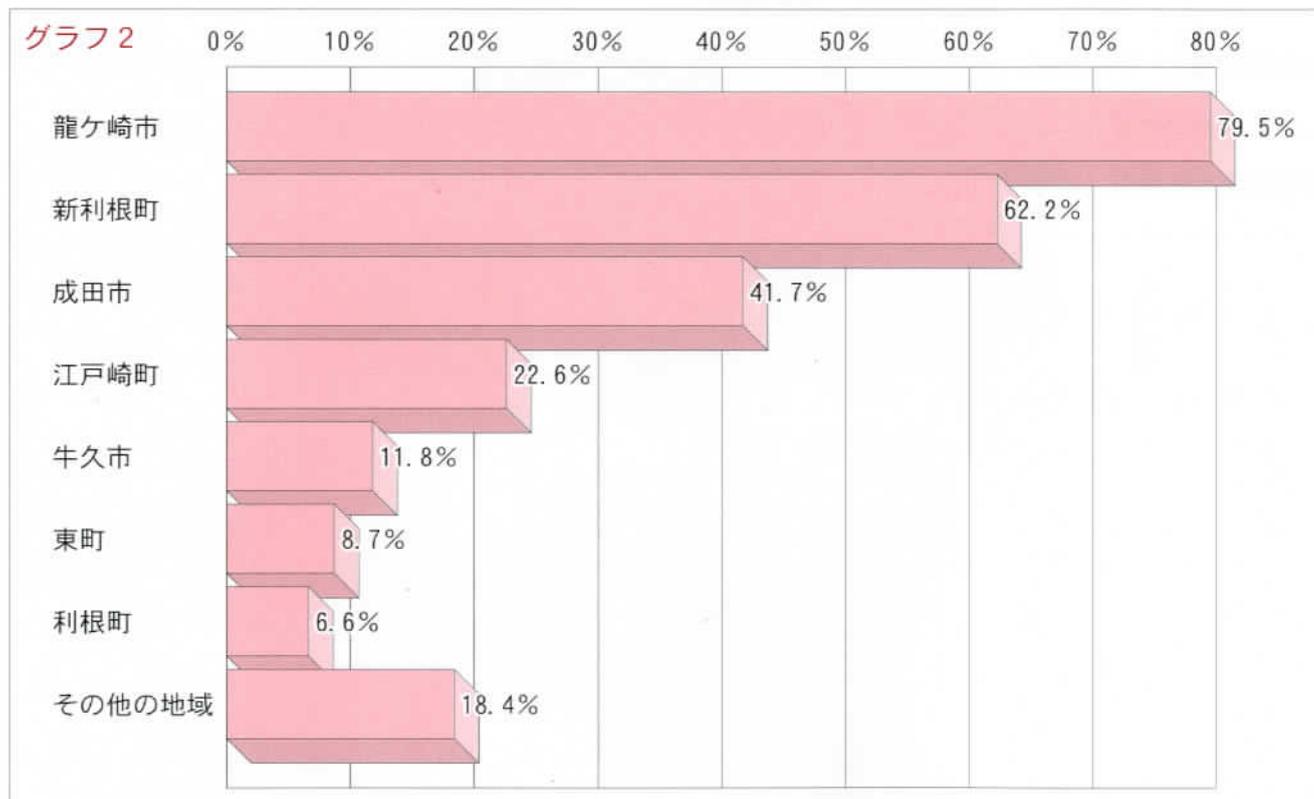
全体で見ると、グラフ2のとおり「龍ヶ崎市」(79・5%)、が最も多く、次いで「新利根町」(62・2%)、「成田市」(41・7%)、「江戸崎町」(22・6%)、「牛久市」(11・8%)などの順になっています。

居住地区別で第1位回答をみると、生板地区・源清田地区・長竿地区では「龍ヶ崎市」を挙げているのに対して、金江津地区では「成田市」となっていました。

表2

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
1番目によく行く市町村	龍ヶ崎市 50.4	新利根町 20.2	成田市 16.2	江戸崎町 3.7	東町 1.6
2番目によく行く市町村	新利根町 30.5	龍ヶ崎市 22.6	成田市 13.2	江戸崎町 6.3	牛久市 4.2
3番目によく行く市町村	江戸崎町 12.6	成田市 12.3	新利根町 11.5	牛久市 7.4	龍ヶ崎市 6.5

グラフ2

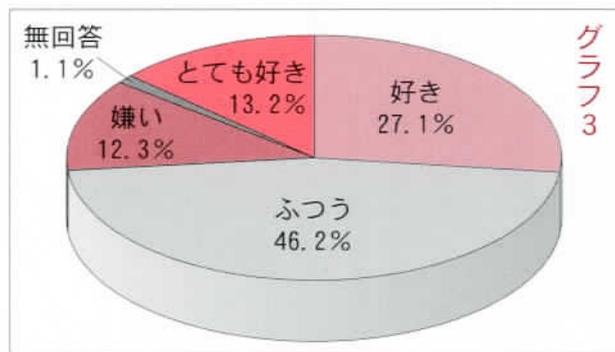


まちへの愛着

※集計結果のポイント
「ふつう」が最も多く、次いで「好き」、「とても好き」。

河内町への愛着度をたずねたところ、グラフ3のとおり、「ふつう」という回答が46・2%で最も多く、次いで「好き」が27・1%で続き、これに「とても好き」(13・2%)を合わせると40・3%となっています。一方、「嫌い」という回答は12・3%にとどまりました。

グラフ3



◆問合せ先◆ 企画財政課 企画係 ☎ 84-2111 (内線212)

我が家の井戸水（飲用）はだいじょうぶ？

水質検査をしてみませんか町補助金が受けられます。

～飲用井戸水質検査補助制度の制定のお知らせ～

本県の神栖町のヒ素汚染事件を踏まえて、国（厚生労働省）は、県を経由し市町村に対して飲用井戸の衛生対策として、住民の方々に飲用井戸の自主的な水質検査と上水道加入の啓発の依頼がありました。

これを受け、本町では、今回の神栖町飲用井戸汚染の重大性を考慮し、町民の安全確保を目的に新たに補助制度を制定しました。

是非、積極的なご利用をお願いします。

- 補助対象 町内の飲用井戸で自主的に水質検査をされた方
- 補助金 受検料金（消費税を除く）の2分の1以内 限度額5,000円
※ただし、100円未満の端数切捨て
- 補助期限 平成15年7月25日から平成16年3月31日までに受検したもの
- 水質検査受付窓口 竜ヶ崎保健所（受付：月曜日 午前9時から午前11時 TEL62-2163）
- 補助金申請窓口 役場都市計画課 環境衛生係 TEL84-2111（内線156）

町職員の異動

8月1日付け、職員的人事異動がありましたのでお知らせします。
（ ）は旧所属課です。【敬称略】

■議会事務局

主 事 酒井 慶子（生涯学習課主事）

■総務課

人事給与係長 石山由美子（議会事務局係長）

■出納室

室長補佐 藤井 俊一（産業課長補佐）

■企画財政課

課長補佐兼合併推進係長

大槻 正己（企画財政課長補佐）

企画係長 荒井万智子（産業課係長）

■税務課

主 幹 真仲 昭和（保険年金課主幹）

主 幹 山来 渉（産業課主幹）

主 幹 吉田 修一（福祉課主幹）

■住民課

課 長 小川 輝文（建設課長）

主 査 山田さつき（建設課主査）

主 幹 篠崎 郁夫（生涯学習課主幹）

■保険年金課

主 査 大野 裕子（福祉課主査）

主 幹 山田 智也（学校教育課主幹）

主 幹 吉原 朋江（住民課主幹）

■福祉課

課 長 小更 行雄（生涯学習課長）

主 査 小沢 邦彦（給食センター主査）

主 幹 飯塚 利一（都市計画課主幹）

■農業委員会事務局

農地係長 大塚ハル工（保険年金課係長）

■産業課

課長補佐 羽根田 守（税務課長補佐）

農政係長 落合 良栄（総務課係長）

主 事 五十嵐英樹（住民課主事）

■建設課

課 長 藤ヶ崎勇一（水道課長）

主 幹 荒井 秋子（税務課主幹）

技 能 員 小更 和也（給食センター技能員）

■都市計画課

下水道事務管理係長

主 幹 細谷 君子（出納係長）

主 幹 香取 秀一（税務課主幹）

■学校教育課

課 長 平沢 洋三（福祉課長）

主 幹 荒井 裕子（都市計画課主幹）

主 事 渡辺 謙（保険年金課主事）

■生涯学習課（公民館）

課長兼館長 大野 精司（学校教育課長）

主 幹 坂本 聡美（農業委員会事務局主幹）

■学校給食センター

所 長 荒井 貞男（住民課長）

主 査 細谷まち子（学校教育課主査）

技 能 員 岩橋 隆（建設課技能員）

■水道課

課 長 小島 政治（給食センター所長）

皆さんの自由で新鮮な声を明日のまちづくりに

皆様のご提言を町政に役立てます

～ごぞんじですか『町政モニター制度』～

町政モニターは、地域の皆様のご意見やご提案（要望）などを町政に反映させ、豊かで住みよい町づくりに役立たせるものです。

町内の各地区には町政モニター委員として次の方々が委嘱されております。

皆さんの町政に対する率直なご意見・建設的なご提案をお寄せ下さい。

秋山政義	宿	荒井比呂志	保村	大野篤子	田川
大野久子	小巻	岡野貴美江	古通	川俣具也	しらさぎ台
川瀬武美	外丸田	関川正夫	広田	高仲みや子	十三間戸
小西賢司	堤向	平川和文	遠下	小松崎健一	下加納
椎塚寛明	早井	小更俊二	中上	沢田義比古	中金江津
中山正一郎	大鍋	雑賀莊一	中郷	篠田育代	平川
町田喜美子	宿	山本孝司	十里	福田京子	下金江津
森田みどり	藤蔵	青野功	中金江津		
山田幸夫	四ツ家	伊藤勝子	上金江津		

※順不同、敬称略

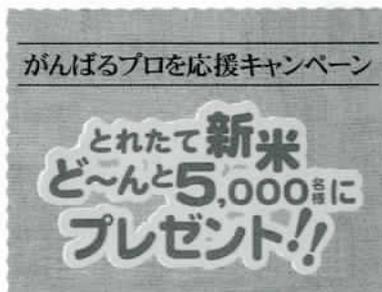
朗報

2000年度皇室献上米

おかずのいらない かわちのお米

大手食品会社全国キャンペーンに参入!

皇室献上米「おかずのいらないかわちのお米(5kg)」が大手食品会社の主催するキャンペーンの景品に選ばれ、全国5,000名様の方にプレゼントされることになりました。



資料提供：株式会社ふるさとかわち TEL 60-4158

まちのできごと

長崎でとどろけ！

～町高校生がインターハイ(空手道)に出場～



高山真美さん(前列右端)、武田祐馬くん(2列目中央)、武田舞子さん(2列目右から2人目)

身近な出来事や地元の話をおよそくたわい。

連絡先・秘書広聴課

☎ 84-2111 (内線103)

6月21日・23日、茨城県高校総体(空手道競技)が水戸市の県武道館において開催され、土浦日大に通う高山真美さん(河内中出身)が女子個人組手で優勝し春に続き二連覇を達成、同じ土浦日大空手部武田祐馬くん(金江津中出身)が男子団体組手に出場し、長崎県で開催となったインターハイ(全国高等学校総合体育大会)の切符を手に入れました。

また、昨年タイ(バンコク)で行われたアジア親善空手道大会に出場し金メダルに輝いた武田舞子さん(金江津中出身)も優勝候補の一人として注目されていましたが結果3位と、あと一步のところでした。インターハイへの出場を逃してしまいました。

3人は共に土浦日大空手部員として日頃稽古に励むと共に、インターハイ出場に続き、今後の目標として、12月に行われる全国空手道選手権大会において茨城県初の高校生代表として出場することを目指しています。

きれいな町に住みたいね！

～空き缶等回収大作戦～



7月6日、『太陽と水と緑の美しい町づくり』キャッチフレーズに町内全域で空き缶等回収大作戦が実施されました。当日町内各地で回収された空き缶等ゴミは4.5トン！いつまでもたつても減らない空き缶のポイ捨て…。美しい自然環境を守り、限られた資源を有効に活用することはわたし達の責務です。一人一人が自然環境へのやさしい心遣いを持ちたいものです。

地域社会へ奉仕活動

～サッカースポーツ少年団～

7月27日、河内町サッカースポーツ少年団が、金江津地区内の道路脇や側溝などに投げ捨てられている空き缶やペットボトルなどを拾い集めました。町内をきれいにすることはもちろん、自分たちが生活している地域社会に対する奉仕活動を行うことで、スポーツマン精神を養うことを目的に行ったものです。

★新規団員募集しています。
TEL 84-4190 (坂本)

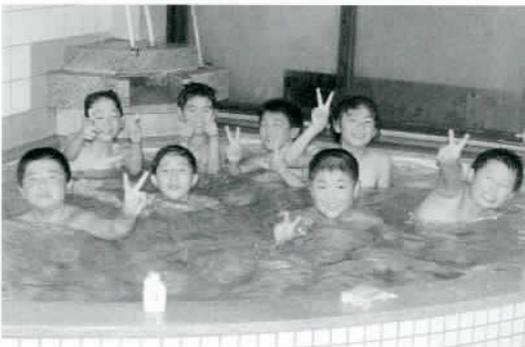


友だちができたよ！

ふれあいや思いやり、グループ生活や体験的活動をとおして、ふれあいや思いやりの心を育て、町内小学校の相互交流により連帯意識と信頼関係を深めようと、「河内ふるさとふれあいスクール」を開校しました。



↑今年参加した町内の5年生のみんな（県立さしま少年自然の家にて）



↑お風呂でのフンショット！

生涯学習課（公民館）では、各小学校の協賛を得て7月31日～8月1日の2日間にわたり、町内の小学5年生を対象に、集団生活や体験的活動をとおして、ふれあいや思いやりの心を育て、町内小学校の相互交流により連帯意識と信頼関係を深めようと、「河内ふるさとふれあいスクール」を開校しました。一泊二日と限られた日程でしたが、参加した子供達は、宿泊地となった『茨城県立さしま少年自然の家』での共同学習をとおし、同じ河内町の違う学校に通う仲間と出会い、同じ町に住む子供同士和気あいあいのふれあい交流が図れました。

2日間の主な日程

31日（木）	
9:30	中央公民館 出発
11:00	県立自然博物館 見学
15:30	県立さしま少年自然の家 到着 入所式・各係決め
17:30	夕食
19:30	ナイトハイク・クイズ
22:00	就寝
1日（金）	
6:30	起床
7:30	朝食
9:00	創作活動 キーホルダー作り
11:30	野外炊飯 カレーライス作り
13:00	プラネタリウム
14:00	退所式
14:45	県立さしま少年自然の家 出発
17:00	河内町到着・解散



↑チェックポイントはどこだ！

【二日目・夜】
『ナイトハイク』
クイズに挑戦！
一日目夜に行われた『ナイトハイク・クイズ』では、各班ごとに分かれて真っ暗な夜の構内を懐中電灯一つの灯りをたよりに、チェックポイントに設置された8ヶ所のクイズに答えながら、施設内を探索しました。



↑おいしくな-れ！
おいしくな-れ！

【二日目・昼】
二日目は、創作活動『キーホルダー作り』に続き、野外炊飯『カレーライス作り』に挑戦しました。
野菜を切ったり、まきを燃やしてご飯を炊いたり、初めて体験する生徒もいましたが、みんなの力を合わせ、無事完成！とっても美味しいカレーライスができました。



しのだ 紗希ちゃん
かんごふさん



みづほ 美穂ちゃん
かんごふさん



おかざわ みなみちゃん
ほいくえんのせんせい



さかい たくま 拓真くん
アバレブルー



おの たいき 泰希くん
はいしゃさん



さくらい ゆうと 雄斗くん
でんしゃのうんでんしゅ



たきざわ まゆ 真由ちゃん
どうぶつえんのいしくがかり



むなかた ゆい 侑衣ちゃん
おはなやさん



やまもと さとみ 智未ちゃん
おかしやさん



俳句

かわち俳句会

香水にさりげなくいて疲れけり

大関 さと

形見分け香水匂ふ小抽出し

田 沼 和子

落し文拾ふ拝観出口かな

田中 康夫

陽炎や時の流れの中に生く

鴻野 たけ

夏子といふ冷酒に酔ひし島の宿

遠藤 正雄

息災の卒寿の母や青田風

大野 志げ子

山百合を抱え野翁の墓参り

田中 白茅

香水の女に女がふりかえる

飯島 ヨシノ

香水や尼僧の衣ほのかなり

吉田 四郎

緑陰や年金暮らし集まりぬ

若泉 栄治

梅雨寒やかくれんぼのごと人逝けり

川口 ふく

そうめんを吸れば浮かぶ人のあり

寺田 節子

だんまりの待合室や百合匂ふ

橋爪 かん

香水や黄昏色に匂ひけり

津根 としお

洗濯の白のまぶしき青田風

杉原 利代

馬鈴薯を黄金のごとく握りにけり

大塚 一重

花菱座の香に誘はるる昼寝かな

根本 たけし

よしきりや耳やはかく吹かれけり

飯塚 まさよし

短歌

かわち短歌会

『幸福』の文字も有りぬ養生の紙に巻かれし床柱立つ

頂上の岩に座りて握り飯円い景色を友と語らう

朝なぎの川面に映る雲の色今日の天気をしらすか如し

ふるりの青き海なりひとり見るテレビの画面潮迫り来る

留守番の猫は鍵の音ききわけてランとヒーは泣顔で吾に尻尾まきより

自己主張しつるが如きひまわりは大空向きてはつらつとせり

野の鳥の降り行く先ははや黄ばみ季節を吾けて麦の秋はじまる

生きの身の枯れ木のごときあけ暮れに夕づけばされと人恋ふるかも

易易と死を語りてをれど終の日の吾が醜態をひそか恐れる

(生板)

青野 清一
石山 候江
杉田 光雪
庄司 登千子
郡 玉翠
山田 マサエ
山口 かげ郎
久松 浩洋
青木 保

— 固定資産評価審査委員会委員 —
青野 功 さん 就任



町固定資産台帳の登録事項について、評価額の決定内容及び方法等の審査決定を行う固定資産評価審査委員会委員に青野 功さんが任命されました。

■ 氏名 青野 功
(中金江津)
■ 住所 金江津 4 1 9 9
■ 生年月日 昭和 15 年 4 月 15 日



■ 氏名 丸茂一幸 (堤)
■ 住所 源清田 4 5 3 1
TEL 84-2640



■ 氏名 山崎 弘 (布鎌)
■ 住所 布鎌 4 5 7 1 2
TEL 84-3429

自衛官募集相談員は、地元と自衛隊のかけ橋として自衛官志願者の相談に応じたり情報の提供を行っています。これからの2年間、自衛官を目指す方の良き相談相手としてお気軽にご相談ください。

自衛官募集相談員を紹介します!

— 自衛官募集相談員 —
丸茂一幸さん (写真上)
山崎 弘さん (写真下)

消費者に喜ばれる
品質重視の米づくりを!

- (1)適期収穫により品質・食味の低下を防ぎましょう。
- (2)食味を良くし胴割米の発生を避けるために過乾燥を防ぎましょう。玄米水分15%が目標です。
- (3)整粒歩合85%以上を目標に、ライスグレーダ網目1.85mm以上を使いましょう。

コシヒカリの品質目標

- ◇整粒歩合85%以上
- ◇網目1.85ミリで完全調整
- ◇玄米水分15%
- ◇玄米粗タンパク6.9%以下

本県産の現状

【水分14.6%~15.0%の構成比】
(茨城農政事務所地域第2課管内)
13年産37%、14年産37%

【粒度1.9mm以下の構成比】
本県24.7%、栃木県7.1%、千葉県21.6%、福島県5.4%、新潟県3.7%、全国平均7.6%

【玄米千粒重】
本県20.1g、栃木県22.2g、千葉県20.5g、福島県22.8g、新潟県22.3g、全国平均21.9g

茨城の「買ってもらえる米づくり」
県南地方推進協議会

高校3年生の皆さんへ ~自衛官募集要項~

募集種目	防衛大学校学生 (男子・女子)	防衛医科大学校学生 (男子・女子)	看護学生 (男子・女子)
受付期間	推薦 9月5日~9日 一般 9月12日~10月10日	9月12日~ 10月10日	9月12日~ 10月10日
応募資格	高卒(見込含) 21歳未満	高卒(見込含) 21歳未満	高卒(見込含) 24歳未満
1次試験	推薦 9月20日・21日 一般 11月8日・9日	11月1日・2日	10月19日
2次試験	一般 12月9日から12日の 間の指定する1日	12月3日~5日の 間の指定する日	11月21日~22日の 間の指定する1日
合格発表	推薦 11月6日 一般 16年2月12日	16年2月12日	16年1月14日

◆連絡先 自衛隊茨城地方連絡部龍ヶ崎事務所

TEL 64-3351

ホームページアドレス <http://www.ibaraki.plo.jda.go.jp>

暴力団に関する
困りごとは...

早めの相談

早めの解決

暴追センター

財団法人
茨城県暴力追放推進センターへご相談ください。
◆相談は無料、秘密は厳守。
◆相談は暴追センターでの面接のほか、電話や手紙でも。
◆相談は毎週月~金曜日午前9:00~午後5:00
(休・祝日を除く)



財団法人 茨城県暴力追放推進センター

〒310-0062 水戸市大町2-2-6 第一生命ビル4F

TEL (029) 228-0893 FAX (029) 233-2140

◎JR水戸駅から徒歩10分 ◎南町2丁目バス停から徒歩5分



ガイド

役 場 ⑧4 2 1 1 1
 F A X ⑧4 4 3 5 7
 水 道 課 ⑧4 2 3 6 1
 つつみ会館 ⑧6 3 7 4 0

保健センター ⑧4 4 4 8 6
 学校教育課 ⑧4 3 3 2 2
 生涯学習課 ⑧4 2 8 4 3
 (中央公民館)
 給食センター ⑧4 2 8 4 5
 福祉センター ⑧4 3 6 9 9
 防災かわち ⑧4 2 2 1 2
 (音声案内)



生活

国民生活金融公庫からのお知らせ

恩給や共済年金を受けていらっしゃる方に融資を行っています。また、中小企業の方のため事業資金融資もお取扱しています。

《恩給共済年金担保貸付》

- ・用途―住宅、教育、レジャー等の資金や、事業資金等
- ・ご融資額―250万円以内
- ・利率―年0・7% (7月14日現在)

《国の事業ローン》

- ・ご融資額―4・800万円以内
- ・返済期限―運転資金5年以内、設備資金10年以内
- ・利率―年1・6% (7月14日現在)

8月の納税

- ◆ 町 県 民 税 2 期 ◆
 - ◆ 国民健康保険税 3 期 ◆
 - ◆ 介護保険料 3 期 ◆
- 徴収日は9月1日です

日現在)

■問合せ先

国民生活金融公庫土浦支店
 TEL 029-822-4141
 ホームページ
<http://www.kokukin.go.jp/>

一般特定疾患治療研究事業の更新手続きについて

10月から、一般特定疾患治療研究事業の制度が変わりますので受給者証をお持ちの方は、次の点にご注意のうえ、9月未だに所轄の保健所で更新の手続きをしましょう。

○ 次の書類をそろえ、印鑑持参のうえ所轄の保健所へ申請して下さい。(6)〜(8)は新たに必要となります。

(1) 一般特定疾患医療受給者証交付申請書
 (2) 臨床調査個人票
 (3) 現在お持ちの一般特定疾患医療受給者証

患医療受給者証

- (4) 健康保険証
 - (5) 同意書
 - (6) 世帯調書
 - (7) 世帯全員の住民票写し
 - (8) 生計中心者の所得に関する状況が確認できる書類 (源泉徴収票等)
- 医療受給者証の期限が切れようとして、医療費の公費負担が受けられなくなります。

■問合せ先

龍ヶ崎保健所保健指導課
 TEL 62-2367

9月20日〜26日までは動物愛護週間です

この週間は広く国民の間で動物の愛護と動物の正しい飼い方についての関心と理解を深めていく事を目的としています。

○ 動物を飼うときは、習性を良く理解し、終生責任を持って飼いましょう。

○ 人と動物との調和のとれた豊かな環境作りに心がけましょう。

○ 動物をいたわり、小さな命を大切にしましょう。

優良運転者を表彰します!

龍ヶ崎地区交通安全協会では、龍ヶ崎警察署長と龍ヶ崎地区交通安全協会長の連名で平成15年度の龍ヶ崎地区優良運転者を表彰します。次によりお申込み下さい。

■該当者

- ・ 龍ヶ崎地区交通安全協会の会員であること
- ・ 自動車運転免許を取得して10年以上の運転経験がある方
- ・ 5年以上無事故無違反であること
- ・ 今までに表彰を受けていない方

■申込期限

9月30日

■問合せ先

龍ヶ崎地区交通安全協会
 TEL 62-6235

個別的労使紛争解決サービスについて

労働者個人と使用者との間の紛争の解決を公正・中立な立場でお手伝いします。

■問合せ先 茨城県地方労働委員会事務局 (県庁23階)
 TEL 029-301-5563

公売で電話が買えます

県税事務所では、電話加入権の公売を毎月実施しています。お気軽にお問い合わせ下さい

善意のご寄附(敬称略)

福祉まつり模擬店

35・870円

趣味クラブ

15・100円

篠塚かね

20・000円

正友会

70・000円

社会福祉協議会へ

休日診療当番医

◇江戸崎地区

【9月】

7日 大久保医院 029-894-2733
14日 鈴木クリニック 029-892-3640
15日 本橋医院 029-892-2308
21日 古橋医院 0299-78-3770
23日 ゆはらクリニック 029-894-2002
28日 江戸崎病院 029-894-2611

◇龍ヶ崎地区

*上段が内科、下段が外科です。

【9月】

7日 吉澤胃腸科医院 66-0977
童ヶ崎医院 62-0550
14日 兼子内科循環器科 64-3105
西新道外科医院 62-0855
15日 福岡小児科医院 66-3245
秋本脳神経外科 64-3311
21日 細井クリニック 66-2000
野村医院 62-6561
23日 横田医院 62-0047
菊地整形外科 64-6111
28日 根本医院 62-3155
斎藤クリニック 64-3527

*診療を受ける際は、必ず電話で確かめてください。

い。どなたでも、簡単に参加できます。

■問合せ先

江戸崎県税事務所収税課
TEL 029-892-6115

講習会

甲種防火管理者資格取得講習会

防火管理者としての必要な知識を習得し、消防法第8条に定める甲種防火管理者の資格が取得できます。

■日時

10月2日～3日

■会場

龍ヶ崎市文化会館(小ホール)

■定員

120名

■受付日

9月1日～5日 9時30分～

※定員になり次第締切

■受付場所

・龍ヶ崎消防署
・牛久消防署
・江戸崎消防署
・利根消防署

■申込方法

受講者本人の認印を持参のうえ、所定の申込用紙により申込ください。(代理人可)
※受講料無料(別途テキスト代が必要になります。)

■問合せ先

稲敷広域消防本部予防課
TEL 64-3744

ボイラー実技講習案内

3日間の講習を修了すると実務経験が免除され、二級ボイラー技士免許試験の受験資格が取得できる講習です。

■日時

10月1日～2日

午前9時～午後5時

10月4日、5日(ひ

たちなか市)、6日

(下館市)、11日(日

立市)のうち1日

※会場については左記に問い

合せ下さい。

■費用 11・200円

(受講料9・000円・

テキスト代2・200円)

■受付日 9月11日～12日

(持参又は現金書留)

■申込み先

日本ボイラー協会茨城支部

TEL 029-225-6185

FAX 029-225-6509

※申込書は電話かFAX連絡により各人に送付されます。

9月のゴミ収集日

資源回収日				燃えないごみ収集日			
A地区	9, 23	C地区	2, 16, 30	A地区	13	C地区	27
B地区	11, 25	D地区	4, 18	B地区			
燃えるごみ収集日				粗大ごみの予約収集日			
全地区	毎週月・水・金曜日			9月中の予約 → 10月4日			
■問合せ先 都市計画課 環境衛生係 ☎ 内線155、156							

心配ごと相談所

- ・9月1日(月) 午前10時～正午
- ・9月16日(水) 午前10時～正午

◇会場 公民館第2分館
◇問合せ先 社会福祉協議会
☎ 84-2830

戸籍の窓

7月届出分 (敬称略)

おめでた

赤ちゃん 巧 <small>こくま</small>	保護者 佐藤 政美	地区 下加納
大翔 <small>ひろ</small>	永井 昇	浄玄

おくやみ

氏名	年齢	地区
飯塚 正子	68	中金江津
大野 喜一	77	宿
大槻 きく	74	砂場
内藤 和弘	45	平川
吉田 なか	87	荒地
信嶋 住井	82	小詰
秋山 てつ	92	片巻
内藤 清	78	上金江津

*掲載を希望されない場合は、届出の際に申し出てください。

町の人口と世帯

平成15年8月1日現在

人口	11,615人 (-14)
男	5,770人 (-6)
女	5,845人 (-8)
世帯数	3,365戸 (+4)

町内の交通事故

7月発生状況 (前月比) (累計)

発生件数	20件 (-19) (182)
死者数	0人 (±0) (0)
負傷者数	5人 (-4) (66)
竜ヶ崎警察署調べ	



軍服

河内町民俗資料館見学

No. 38

【寄贈】

眞仲 守 (浄玄)

写真は、日本軍が実際に着用していた陸軍将校服です。

服に付いている襟章から憲兵(軍事警察をつかさどる兵科)に就いていたようです。資料館には他にコート等も展示されています。



平成15年『住宅・土地統計調査』

のお知らせ

10月1日現在で住宅・土地統計調査が行われます。

- この調査は住宅・土地に関する最も基本的で重要な統計調査で昭和23年以來5年ごとに行われています。
- 調査結果は、国や都道府県・市町村が21世紀の住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などの基礎資料として利用され私達の住生活の向上に大きな役割を果たします。
- 調査は以下について把握することを重点としています。
 - ①少子・高齢社会を支える居住環境の整備状況
 - ②耐震性、防火性など国が定める住宅の性能に関する水準の達成状況
 - ③土地の有効利用についての実態
- 調査は全国の平成12年国勢調査の調査区の中から約4分の1を選びその地域を対象に行われます。
- 知事が任命した調査員がお宅にお伺いしますので調査にご協力下さるようお願い致します。

(※調査事項は統計を作る目的以外に調査票を使用したりすることは絶対にありません。ご安心の上、ありのままをご記入下さい。)

◆問合せ先◆ 企画財政課 ☎84-2111(内線211・212)

広報

かわち

■編集 河内町秘書広聴課 平成15年8月15日 発行

〒300-1392 茨城県稲敷郡河内町源清田1183

ホームページ <http://www.town.kawachi.ibaraki.jp/>